

BladeSymphony

BladeSymphony BS320
Virtage バージョンアップ手順書
Virtage リビジョンアップ手順書

HITACHI

マニュアルをよく読み、保管してください。
操作を行う前に、安全上の指示をよく読み、十分理解してください。
このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

重要なお知らせ

本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断りします。
本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの
ことがありましたらお買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめ
ご了承ください。

登録商標・商標について

Microsoft, Windows, Windows Server は米国 Microsoft Corp.の米国およびその他の国におけ
る登録商標または商標です。
その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

著作権について

このマニュアルの内容はすべて著作権に保護されています。このマニュアルの内容の一部
または全部を、無断で転載することは禁じられています。

Copyright© Hitachi, Ltd. 2009, 2010, All rights reserved.

目次

重要なお知らせ	2
登録商標・商標について.....	2
著作権について.....	2
1 お使いになる前に.....	4
1.1 事前に準備いただくこと.....	4
1.2 バージョンアップ、リビジョンアップ判別方法.....	4
1.3 バージョンアップ、リビジョンアップについて.....	4
1.4 バージョンダウン、リビジョンダウンについて.....	5
1.5 Virtage サポートサービス契約.....	5
2 静的バージョンアップ手順.....	6
2.1 バージョンアップキー入手.....	6
2.2 バージョンアップキーCD 作成.....	10
2.3 HVM ファームウェア入手.....	11
2.4 HVM ファームウェア CD 作成.....	11
2.5 前提条件.....	11
2.6 HVM ファームウェア更新.....	12
3 稼働時バージョンアップ手順.....	16
3.1 バージョンアップキー入手.....	16
3.2 HVM ファームウェア入手.....	21
3.3 前提条件.....	21
3.4 HVM ファームウェア更新.....	22
3.5 注意事項.....	30
4 静的リビジョンアップ手順.....	31
4.1 HVM ファームウェア入手.....	31
4.2 HVM ファームウェア CD 作成.....	31
4.3 前提条件.....	31
4.4 HVM ファームウェア更新.....	32
5 稼働時リビジョンアップ手順.....	35
5.1 HVM ファームウェア入手.....	35
5.2 前提条件.....	35
5.3 HVM ファームウェア更新.....	36
5.4 注意事項.....	44

1

お使いになる前に

この章では、お使いになる前に知っておいていただきたい内容について説明します。
また、Virtage のことを HVM(Hitachi Virtualization Manager)と表記することがあります。

1.1 事前に準備いただくこと

お使いになる前に、お客様に以下の周辺機器をご用意いただく必要があります。

- ・ CD ドライブ
- ・ CD-R

1.2 バージョンアップ、リビジョンアップ判別方法

HVM ファームウェアバージョンは VV-RR 形式で示されます。それぞれのフィールドの意味は次のとおりです。

VV-RR	意味	バージョンアップキー	備考
VV の更新	バージョンアップ	必要	例：17-00 から 18-00 への更新など
RR の更新	リビジョンアップ	不要	例：17-00 から 17-01 への更新など

1.3 バージョンアップ、リビジョンアップについて

通知

バージョンアップ、リビジョンアップを行う前に、旧 HVM ファームウェアバージョンにて保存した構成情報のバックアップを採取する必要があります。

万一、更新した HVM ファームウェアバージョンで何らかの問題が発生した場合には、HVM ファームウェア面の切り替えを行い、旧 HVM ファームウェアバージョンに戻してください。

旧 HVM ファームウェアバージョンに戻す場合には、旧 HVM ファームウェアバージョンで採取した構成情報を必ずリストアして使用してください。

1.4 バージョンダウン、リビジョンダウンについて

バージョンダウン、リビジョンダウンはサポートしていません。

1.5 Virtage サポートサービス契約

バージョンアップを行うためには、Virtage サポートサービスの契約が必要です。
詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

2

静的バージョンアップ手順

この章では、HVM メンテナンスツールを利用した Virtage 非稼働時のバージョンアップ手順について説明します。

BS320 Virtage サポートサービスに契約していない場合は、バージョンアップはできません。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

2.1 バージョンアップキー入手

バージョンアップキーの入手には、HVM ファームウェアバージョン(VV-RR) (※1)、サーバブレードのブレードシリアル番号 (※2)を確認しておく必要があります。

- (※1) HVM ファームウェアのダウンロード時にご確認ください。
また、ダウンロードした HVM ファームウェアからもご確認いただけます。

項目	ファイル名
HVM ファームウェア	hvm_bs320_xeon_ VV.RR .TT.KK.iso

- (※2) マネジメントモジュールの「DF コマンド」で確認します。
マネジメントモジュールのファームウェアバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

```
SVP>DF [Enter]                ← DF を入力します。

<<Display FRU- Display FRU information>>

----- Chassis information -----
Chassis Type       : 10h (HBX19)
Chassis ID        : 4602RFO 00449X
Chassis Serial No. : 4602RFO 00449

Total mass : 68.80 kg

----- Server Module information -----
# Product Name      |Product PartModel |Product Version  |Product Manufac
                    |Product Serial Number
                    |Board Product Name|Board Serial No. |Mod.TP 2 | Power
-----|-----|-----|-----
0 -----|-----|-----|-----
                    |-----|-----|-----
1 BladeSymphony F51 | GG*C51P4-*NNN1** | 0000F51900     | HITACHI
                    | 4600B60_T901000001 ← ブレードシリアル番号を確認します。
                    | 7TPBV           | 1D7C54F4      | C8h    | 291W
    Mezzanine card  | Product Name     : HITACHI 4G2p FC Card
                    | Product PartModel: CC9M4G1N1
                    | Board Serial No. :
                    | Type             : 1401h

-- 以下省略 --
```

ご契約者様専用ページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) サポートサービスのホームページから、ご契約者様専用ページにログインします。
サポートサービスのホームページは以下になります。
<http://www.hitachi-support.com/>

ご契約者様専用ページにログインするためには、サポートサービス契約時に発行されるユーザ ID とパスワードが必要になります。

- (2) 「改良版が欲しい 製品に関する申請をしたい」の「各種申請」をクリックします。

キーワード検索 マニュアル検索

使い方 検索

問題を解決したい 製品の使い方を知りたい [FAQ](#) [ソフトウェアマニュアル](#) [ソフトウェア添付資料](#) [セキュリティ情報](#) [問い合わせ履歴](#) [システム情報採取ツール\(systoru\)](#)

製品発行情報が知りたい 修正内容が知りたい [発行バージョン一覧](#) [日立ミドルウェアプラットフォーム対応状況](#) [日立オープンミドルウェアバージョンライフサイクルポリシー](#)

改良版が欲しい 製品に関する申請をしたい [改良版請求 / 修正パッチ](#) **各種申請**

New Topics ミドルウェア OS系 ハードウェア系

- 【2010/1/28】JPI 技術情報の「障害回避・予防のお問い合わせ」を更新しました。
- 【2009/1/25】1月31日(日) 9:00～11:00の間、検索システムメンテナンスのためマニュアルとFAQの検索を停止させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力いただけますようお願い申し上げます。

HOME
[ご契約内容一覧](#)
[改良版請求](#)
[FAQ](#)
[お問い合わせ](#)

ユーザ情報登録 / 変更
サービス利用状況
メールサービス申込み
パスワード変更
営業日カレンダー

統合ID設定
My Directory
表示内容フィルタリング

- (3) 「BS320 Virtage 有効化」をクリックします。

日立サポート360 HITACHI Inspire the Next

各種申請

- [ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申し込み](#)
- [プロブレムアナリシスノート\(OS\)申し込み](#)
- [プロブレムアナリシスノート\(システム装置\)申し込み](#)
- [HVMライセンスキー発行](#)
- **[BS320 Virtage 有効化](#)**
- [Linux次年度ID申し込み](#)

お客様事情によりWebフォームからの申し込みができない場合は、以下の様子をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにて日立ソリューションサポートセンターに送付ください。

[日立サポート360 改良版申込書](#) [PDF形式, 173,039 バイト]
※Linuxを対象とするサポートサービス商品同種のソフトウェア(ツール)の場合、
「改良版コード」として製品形名(バージョン)の組み合わせを記載してください。
※Oracleの場合はこちらをご利用ください。
[日立サポート360 Oracle専用 改良版申込書](#) [PDF形式, 164,839 バイト]

[サポート情報登録票](#) [PDF形式, 142,254 バイト]

[ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申込書](#) [PDF形式, 151,153 バイト]

[プロブレムアナリシスノート\(OS\)申込書](#) [PDF形式, 15,470 バイト]

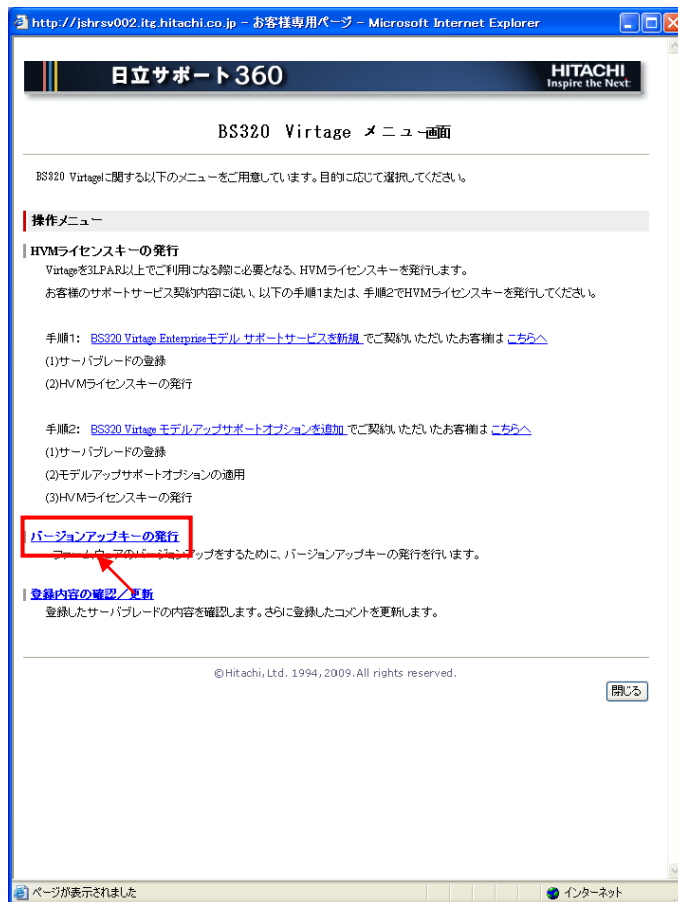
[プロブレムアナリシスノート\(システム装置\)申込書](#) [PDF形式, 16,017 バイト]

[個人情報の取り扱い](#) | [日立および他社の商品名称に関する記述](#)

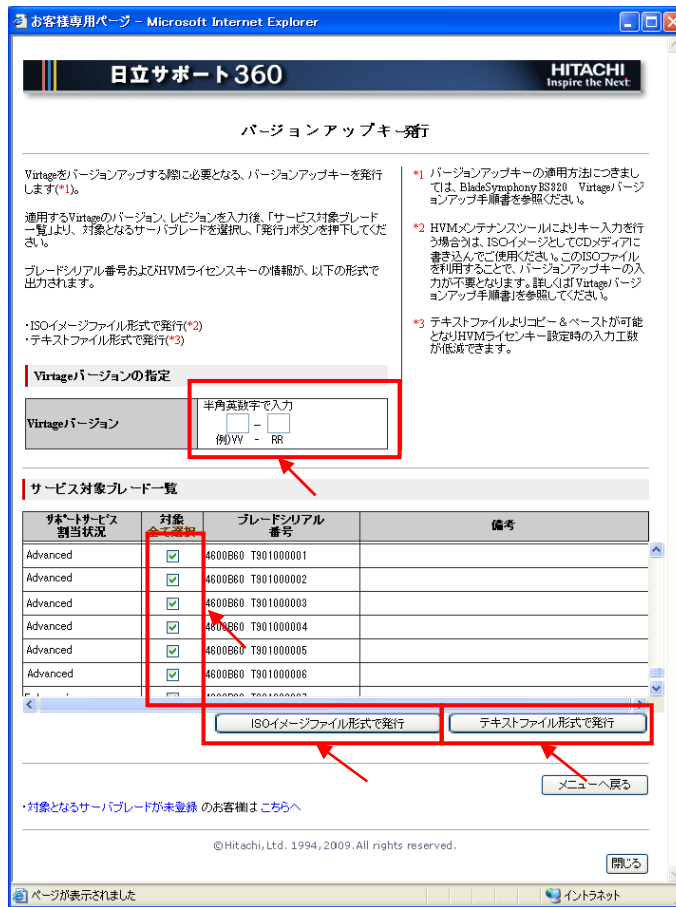
©Hitachi, Ltd. 1994, 2010. All rights reserved.

閉じる

(4) BS320 Virtage メニュー画面で、「バージョンアップキーの発行」をクリックします。



- (5) Virtage バージョンの入力、バージョンアップキーを発行するサーバブレードを選択し、「ISO イメージファイル形式で発行」または「テキストファイル形式で発行」ボタンを押します。



バージョンアップキー自動入力を行う場合

「ISO イメージファイル形式で発行」を選択してください。
その後、「[2.2 バージョンアップキーCD作成](#)」から実施してください。

バージョンアップキー自動入力を行わない場合

「テキストファイル形式で発行」を選択してください。
その後、「[2.3 HVMファームウェア入手](#)」から実施してください。

2.2 バージョンアップキーCD 作成

「[2.1 バージョンアップキー入手](#)」で発行したバージョンアップキー (ISOイメージファイル形式) をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

項目	ファイル名
バージョンアップキー	SSSSSSSSSSSSVERUPYYYYMMDD.iso

SSSSSSSSSSSS : サービス ID
YYYYMMDD : 年月日

2.3 HVM ファームウェア入手

HVM ファームウェアを BladeSymphony のホームページからダウンロードしてください。

ホームページアドレス <http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

2.4 HVM ファームウェア CD 作成

「[2.3 HVMファームウェア入手](#)」でダウンロードしたHVMファームウェア(ISOイメージファイル形式)をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM ファームウェア	hvm_bs320_xeon_VV.RR.TT.KK.iso

2.5 前提条件

前提条件を以下に示します。

項目	備考
全 LPAR の停止	「BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド」の「ゲスト OS のシャットダウン、LPAR の Deactivate 方法」を参照してください。
サーバブレードの停止	「BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド」の「HVM の終了」を参照してください。
HVM モードの設定	「BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド」の「HVM モードの設定」を参照してください。
EFI の設定	「BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド」の「EFI の設定」を参照してください。

2.6 HVM ファームウェア更新

フロント USB を使用したバージョンアップを以下に示します。



リモートコンソールを使用した HVM ファームウェア更新は実施できません。
必ずサーバブレード前面の USB ポートに CD ドライブを接続してください。

- (1) サーバブレード前面の USB ポートに CD ドライブを接続し、CD ドライブに HVM ファームウェア CD を入れます。
- (2) サーバブレードの電源を投入します。
- (3) HVM メンテナンスツールが起動します。
「1. Update HVM Firmware」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Advanced]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : 1 [Enter]
```

- (4) <Before>に更新前の HVM ファームウェアのバージョンを表示し、<After>に更新後の HVM ファームウェアのバージョンを表示します。

```
<< Update HVM Firmware >>
No.    Version
  1     VV-RR(TT-KK)

<Before>
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
<After >
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Alternate
  1      VV-RR(TT-KK)  Active
```

(5) バージョンアップキー入力が必要です。

バージョンアップキー自動入力を行う場合

① 何も入力せずに、[Enter]キーを押します。

```
Enter Verup License Key : [Enter]
```

② CD/DVD ドライブの CD をバージョンアップキーCD に入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with Verup License Key.  
Ready[Enter] : [Enter]
```

③ CD/DVD ドライブの CD を HVM ファームウェア CD に入れ替えて、[Enter]キーを押します。

```
Exchange for CD with HVM MaintenanceTool.  
Ready[Enter] : [Enter]
```

バージョンアップキー自動入力を行わない場合

① [「2.1 バージョンアップキー入手」](#)で入手したバージョンアップキーを直接入力します。
スペースを入れずに連続入力してください。

```
Enter Verup License Key : XXXXXXXXX [Enter]
```

(6) 入力に間違いがなければ「Confirm? (Y/[N])」で「Y」を入力します。
「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
Confirm? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

(7) HVM ファームウェア更新処理の進捗が%表示されます。更新処理が完了(100%)まで待ちます。完了するまで3~5分程度かかります。

```
0% —— 20% —— 40% —— 60% —— 80% —— 100%  
|.....|
```

(8) 更新完了のメッセージが表示されます。[Enter]キーを押します。

```
[0000] HVM Firmware Updating is successfully finished.
*** HIT ENTER KEY ***
```

エラーメッセージが出力された場合は、以下の完了コードを参照し対処願います。

完了コード	説明	対処方法
0001	バージョンアップキーを認識できません。	①バージョンアップキーを入手、バージョンアップキーCDを作成し直して、HVMメンテナンスツールを再実行してください。 ②HVMファームウェアを入手、HVMファームウェアCDを作成し直して、HVMメンテナンスツールを再実行してください。 何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
	HVMファームウェアを認識できません。	
0002	バージョンアップキーが間違っている可能性があります。	バージョンアップキーを入手し直して、HVMメンテナンスツールを再実行してください。 何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
FFFF	HVMファームウェア更新に失敗しました。	「HVM Firmware Updating is failed.」でHVMファームウェア更新に失敗した場合は、(3)から再実行してください。 何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。

(9) 更新後のHVMファームウェアバージョンが表示されますので、Activeの面番号のHVMファームウェアが更新したHVMファームウェアのバージョンと一致していることを確認します。

「Q. Quit and Reboot」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
0      VV-RR(TT-KK)  Alternate
1      VV-RR(TT-KK)  Active  ← Activeの面番号のHVMファームウェアが更新した
HVMファームウェアのバージョンと一致している
ことを確認する。
--- HVM License Information ---
HVM License      [Advanced]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : Q [Enter]
```

(10)CD ドライブから HVM ファームウェア CD を取り出し、サーバブレード前面の USB ポートから CD ドライブを取り外します。

(11)「Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N])」で「Y」を入力し、サーバブレードをリブートします。「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
<< Quit and Reboot >>  
Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N]) : Y [Enter]
```



HVM ファームウェア更新直後は、マネジメントモジュールの FV コマンドおよび Web コンソールでは、バージョンアップ前の古いバージョンが Active として表示される場合があります。(最大 5 分程度のタイムラグがあります)

3

稼働時バージョンアップ手順

この章では、HVM Web システムを利用した Virtage 稼働時 のバージョンアップ手順について説明します。

BS320 Virtage サポートサービスに契約していない場合は、バージョンアップはできません。詳しくは弊社営業にお問い合わせください。

3.1 バージョンアップキー入手

バージョンアップキーの入手には、HVM ファームウェアバージョン(VV-RR) (※1)、サーバブレードのブレードシリアル番号 (※2) を確認しておく必要があります。

- (※1) HVM ファームウェアのダウンロード時にご確認ください。
また、ダウンロードした HVM ファームウェアからもご確認いただけます。

項目	ファイル名
HVM ファームウェア	hvm_bs320_xeon_ VV.RR .TT.KK.iso

- (※2) マネジメントモジュールの「DF コマンド」で確認します。
マネジメントモジュールのファームウェアバージョンにより表示内容が異なる場合があります。

```

SVP>DF [Enter]                                ← DF を入力します。

<<Display FRU- Display FRU information>>

----- Chassis information -----
Chassis Type       : 10h (HBX19)
Chassis ID        : 4602RFO 00449X
Chassis Serial No. : 4602RFO 00449

Total mass : 68.80 kg

----- Server Module information -----
# Product Name      |Product PartModel |Product Version   |Product Manufac
                    |Product Serial Number
                    |Board Product Name|Board Serial No.  |Mod.TP 2 | Power
-----
0 -----|-----|-----|-----
|-----|-----|-----|-----
1 BladeSymphony F51 | GG*C51P4-*NNN1** | 0000F51900      | HITACHI
                    | 4600B60_T901000001 ← ブレードシリアル番号を確認します。
                    | 7TPBV           | 1D7C54F4       | C8h     | 291W
    Mezzanine card  | Product Name     : HITACHI 4G2p FC Card
                    | Product PartModel: CC9M4G1N1
                    | Board Serial No. :
                    | Type             : 1401h

-- 以下省略 --

```

ご契約者様専用ページから HVM ライセンスキーを入手する手順を以下に示します。

- (1) サポートサービスのホームページから、ご契約者様専用ページにログインします。
サポートサービスのホームページは以下になります。
<http://www.hitachi-support.com/>

ご契約者様専用ページにログインするためには、サポートサービス契約時に発行されるユーザ ID とパスワードが必要になります。

- (2) 「改良版が欲しい 製品に関する申請をしたい」の「各種申請」をクリックします。

キーワード検索 マニュアル検索

使い方 検索

問題を解決したい
製品の使い方を知りたい

FAQ ソフトウェアマニュアル ソフトウェア添付資料
セキュリティ情報 お問い合わせ 履歴
システム情報採取ツール(systoru)

製品発行情報が知りたい
修正内容を知りたい

発行バージョン一覧
日立ミドルウェアプラットフォーム対応状況
日立オープンミドルウェアバージョンライフサイクルポリシー

改良版が欲しい
製品に関する申請をしたい

改良版請求 / 修正パッチ **各種申請**

New Topics ミドルウェア OS系 ハードウェア系

- 【2010/1/28】JPI 技術情報の「障害回避・予防のお願」を更新しました。
- 【2009/1/25】1月31日(日) 9:00~11:00の間、検索システムメンテナンスのためマニュアルとFAQの検索を停止させていただきます。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力いただけますようお願い申し上げます。

HOME
ご契約内容一覧
改良版請求
FAQ
お問い合わせ

ユーザ情報登録 / 変更
サービス利用状況
メールサービス申込み
パスワード変更
営業日カレンダー

統合ID設定
My Directory
表示内容フィルタリング

- (3) 「BS320 Virtage 有効化」をクリックします。

日立サポート360 HITACHI Inspire the Next

各種申請

- ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申し込み
- プロブレムアナリシスノート(OS)申し込み
- プロブレムアナリシスノート(システム装置)申し込み
- HVMライセンスキー発行
- BS320 Virtage 有効化**
- Linux次年度ID申し込み

お客様事情によりWebフォームからの申し込みができない場合は、以下の様子をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXにて日立ソリューションサポートセンターに送付ください。

日立サポート360 改良版申込書[PDF形式, 173,039 バイト]
※Linuxを対象とするサポートサービス商品同様のソフトウェア(ツール)の場合、「改良版コード」として「製品形式」バージョンの組み合わせを記載してください。
※Oracleの場合はこちらをご利用ください。
日立サポート360Oracle専用 改良版申込書[PDF形式, 164,839 バイト]

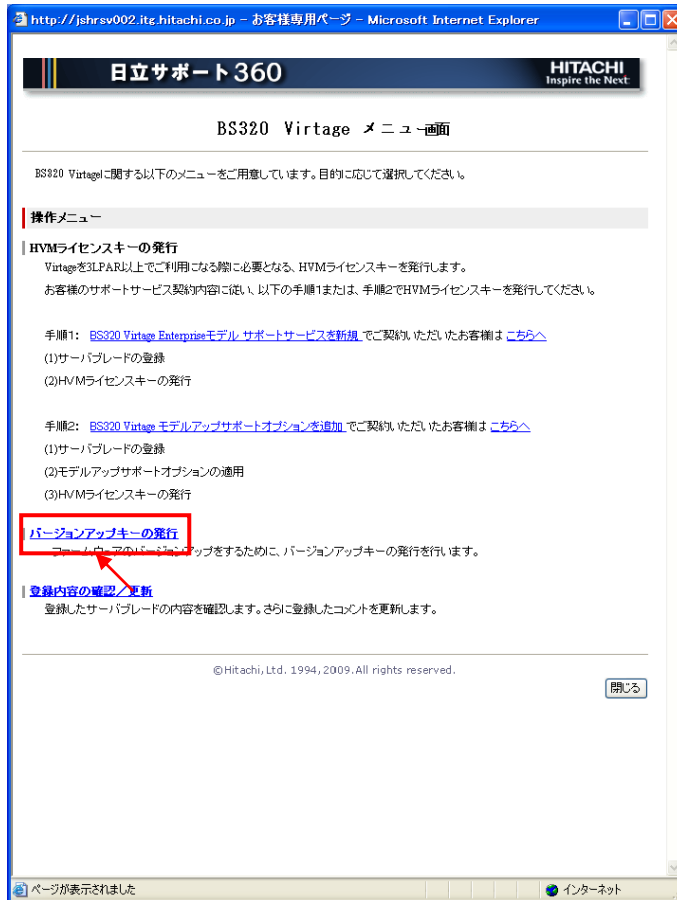
サポート情報登録票[PDF形式, 142,254 バイト]
ソフトウェア環境ヘルスチェック実施申込書[PDF形式, 151,153 バイト]
プロブレムアナリシスノート(OS)申込書[PDF形式, 15,470 バイト]
プロブレムアナリシスノート(システム装置)申込書[PDF形式, 16,017 バイト]

個人情報の取り扱い | 日立および他社の商品名称に関する記述

©Hitachi, Ltd. 1994, 2010. All rights reserved.

閉じる

(4) BS320 Virtage メニュー画面で、「バージョンアップキーの発行」をクリックします。



- (5) Virtage バージョンの入力、バージョンアップキーを発行するサーバブレードを選択し、「テキストファイル形式で発行」ボタンを押します。

お客様専用ページ - Microsoft Internet Explorer

日立サポート 360 **HITACHI**
Inspire the Next.

バージョンアップキー発行

Virtageをバージョンアップする際必要となる、バージョンアップキーを発行します(*1)。

適用するVirtageのバージョン、シビジョンを入力後、「サービス対象ブレード一覧」より、対象となるサーバブレードを選択し、「発行」ボタンを押してください。

ブレードシリアル番号およびHVMライセンスキーの情報が、以下の形式で出力されます。

- ISOイメージファイル形式で発行(*2)
- テキストファイル形式で発行(*3)

Virtageバージョンの指定

Virtageバージョン
例) VV - RR

サービス対象ブレード一覧

サポートサービス 割当状況	対象 サーバブレード	ブレードシリアル 番号	備考
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000001	
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000002	
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000003	
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000004	
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000005	
Advanced	<input checked="" type="checkbox"/>	4800B60 T801000006	

ISOイメージファイル形式で発行 **テキストファイル形式で発行**

対象となるサーバブレードが未登録 のお客様はこちらへ

©Hitachi, Ltd. 1994, 2009. All rights reserved.

ページが表示されました イントラネット

3.2 HVM ファームウェア入手

HVM ファームウェアを BladeSymphony のホームページからダウンロードしてください。
その後、HVM ファームウェアをコンソール端末のハードディスクに格納してください。

ホームページアドレス <http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

3.3 前提条件

前提条件を以下に示します。

項目	備考
Web ブラウザ	Microsoft 社 Internet Explorer 6.0 または 7.0 を推奨します。
Web ブラウザの設定	JavaScript、Cookie、ActiveX、ポップアップウィンドウ設定を有効にしてください。 HVM Web システムの URL を「信頼済みサイト」に登録してください。 登録方法については、「BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド」の「論理 VGA スナップショット機能」「注意事項」「Web ブラウザの設定」を参照してください。

3.4 HVM ファームウェア更新

3.4.1 ログイン方法

- (1) コンソール端末からWebブラウザによりHVMIにアクセスします。URLは以下のとおりです。

<https://xxx.xxx.xxx.xxx/index.html>

※ xxx.xxx.xxx.xxx はHVM IP Addressを示します。
HVM IP AddressはHVMのSystem Configurationスクリーンにより確認できます。

- (2) ログインユーザID およびログインパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。初期値は以下のとおりです。

項目	初期値
ログインユーザID	admin (固定)
ログインパスワード	password (変更可)



HVM Web システム利用時は、Web サーバに負荷を掛けないようにするため、利用可能ユーザは1人までとします。すでにログインしている人がいる場合でも、後からログインした人が利用可能ユーザとなります。

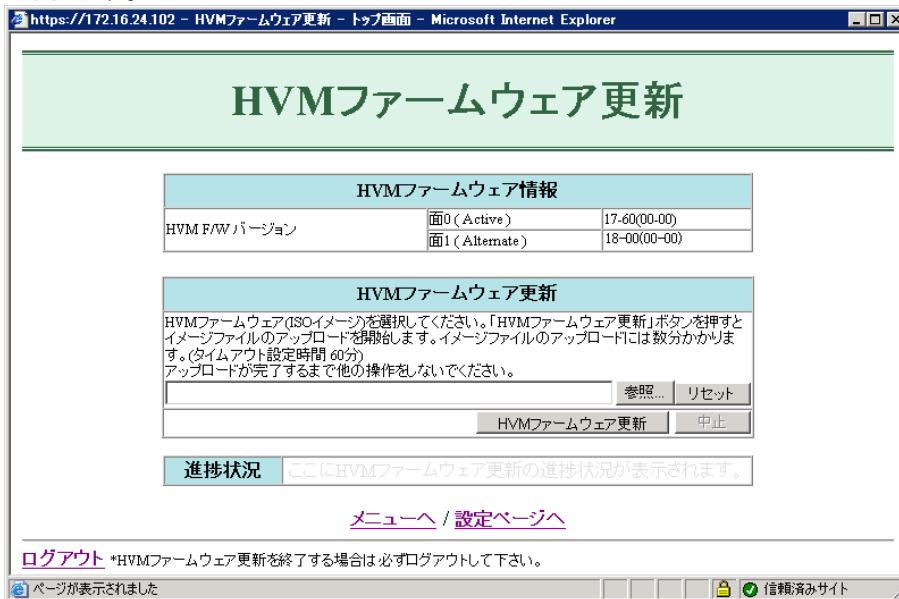
HVM Web システムにログインする際は、必ず新規に開いた Web ブラウザからログインしてください。Web ブラウザの[ファイル] -> [新規作成] -> [ウィンドウ]で開いた Web ブラウザからはログインしないでください。この方法でログインを行うと2重ログインが発生することがあります。

- (3) HVM Webシステムのログインに成功した場合は、以下の画面が表示されます。
「HVMファームウェア更新」ボタンを押してください。
HVMファームウェア更新方法については、「[3.4.2 HVMファームウェア更新方法](#)」を参照してください。



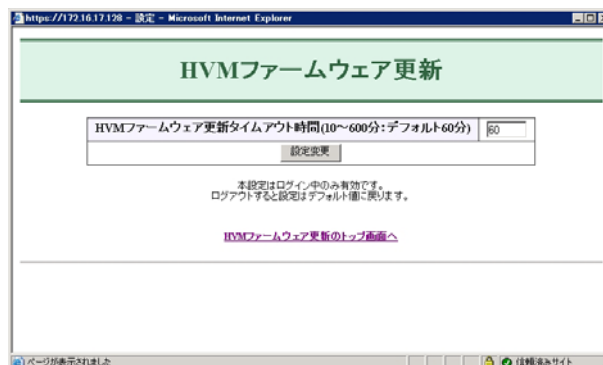
3.4.2 HVM ファームウェア更新方法

- (1) メニュー画面で「HVM ファームウェア更新」ボタンを押した場合は、以下の画面が表示されます。

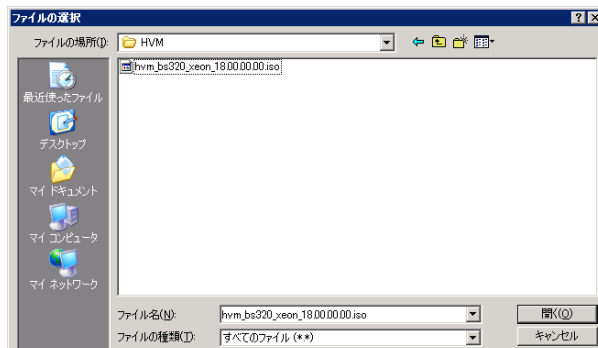


補足

HVM ファームウェアバージョン 17-6X 以降では、「設定ページへ」を押して、HVM ファームウェア更新タイムアウト時間を変更することができます。



- (2) 「参照」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。 [「3.2 HVMファームウェア入手」](#)で入手したHVMファームウェア(ISOイメージ)を選択し、「開く」ボタンを押します。



制限

BS320 のファームウェアのみ対応しているため、BS320 以外のファームウェアは指定しないでください。間違えて更新してしまうと、その後の再起動でHVM が起動できなくなります。

- (3) 「HVM ファームウェア更新」ボタンを押して、HVM ファームウェア更新を実行します。完了するまで5~7分程度かかります。



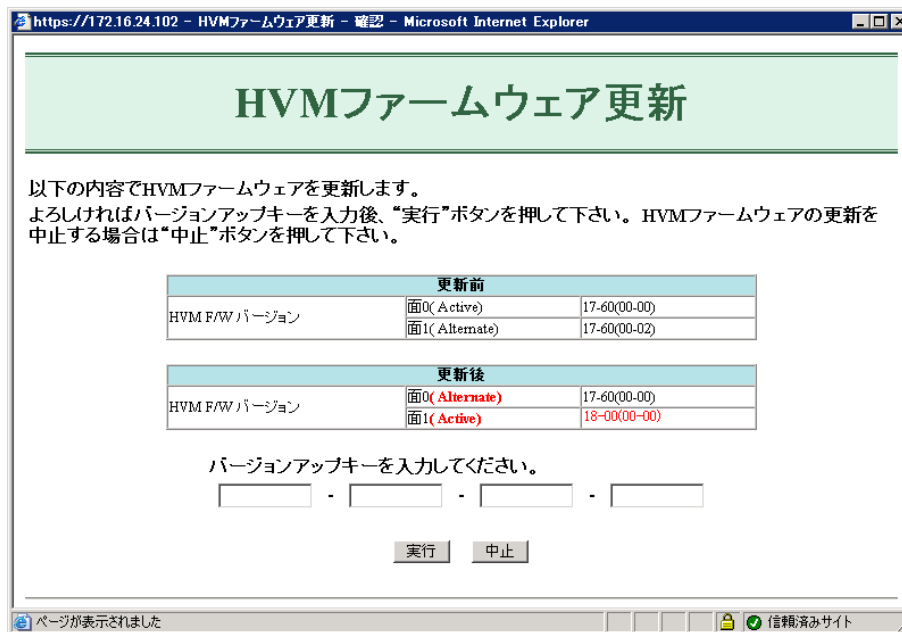
「HVM ファームウェア更新」ボタンを押したときに、以下の警告ダイアログが表示されることがあります。



この警告ダイアログが表示された場合は、以下の手順にしたがってActiveXを有効にしてください。

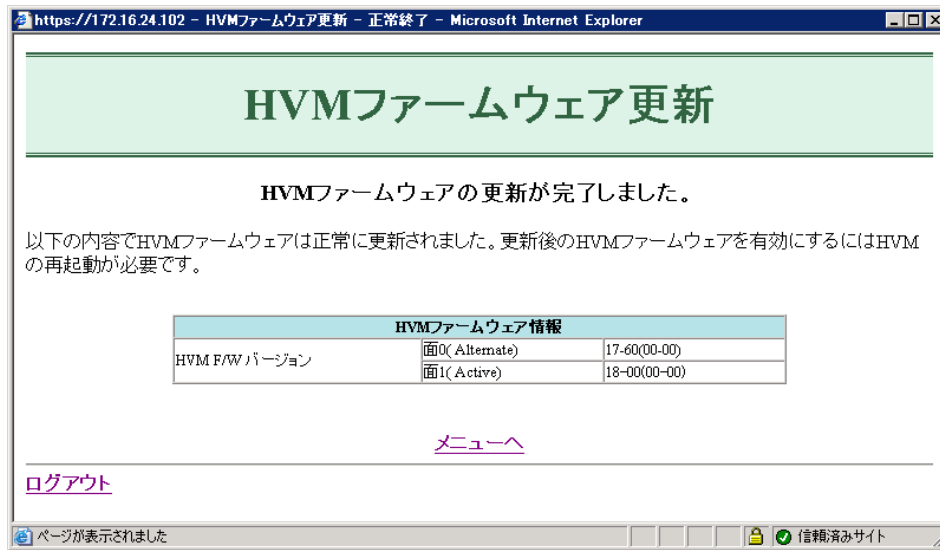
- ① Webブラウザのメニューバーからツールを選択し、インターネットオプションを開きます。
- ② [セキュリティ]タブで[信頼済みサイト]を選択後、[レベルのカスタマイズ]をクリックし、[セキュリティの設定]ウィンドウを開きます。
- ③ [ActiveXコントロールとプラグイン] → [スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行]を「有効にする」にチェックします。

- (4) HVM ファームウェア更新の準備が完了すると、以下の画面が表示されます。



- (5) 更新後のHVM F/Wバージョンを確認します。
- (6) 32桁のバージョンアップキーを8桁毎に入力します。
- (7) 「実行」ボタンを押して、HVMファームウェア更新を実行します。完了するまで2~4分程度かかります。

- (8) HVM ファームウェアの更新が完了した場合は、以下の画面が表示されます。「ログアウト」を押して、HVM Web システムからログアウトします。



- (9) 更新後のHVMファームウェアを有効にする場合は、HVMを再起動してください。HVM再起動方法については、「[3.4.4 HVM再起動方法](#)」を参照してください。



HVM ファームウェア更新後、HVM の再起動を行わない場合、サーバブレード Web コンソールおよびシステム Web コンソールでは、稼働中の HVM ファームウェアとは別のバージョンが Active として表示されます。

3.4.3 HVM Web システムエラー画面

(1) ログイン認証失敗（JavaScript 無効時）

Web ブラウザの JavaScript が有効になっていない場合は、以下の画面が表示されます。



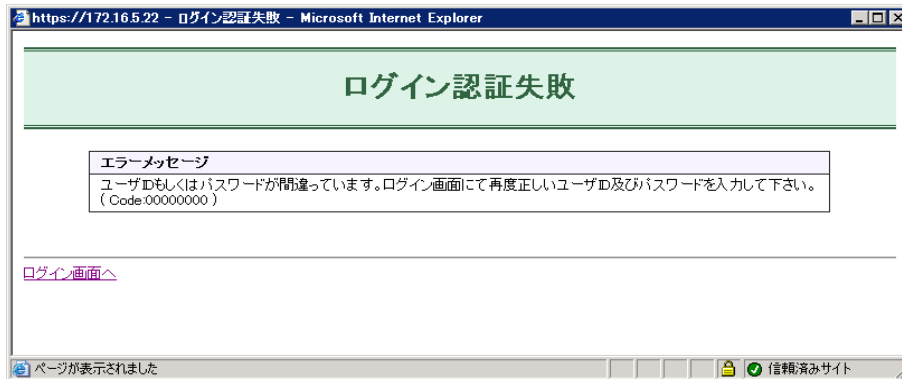
(2) ログイン認証失敗（Cookie 無効時）

Web ブラウザの Cookie が有効になっていない場合は、以下の画面が表示されます。



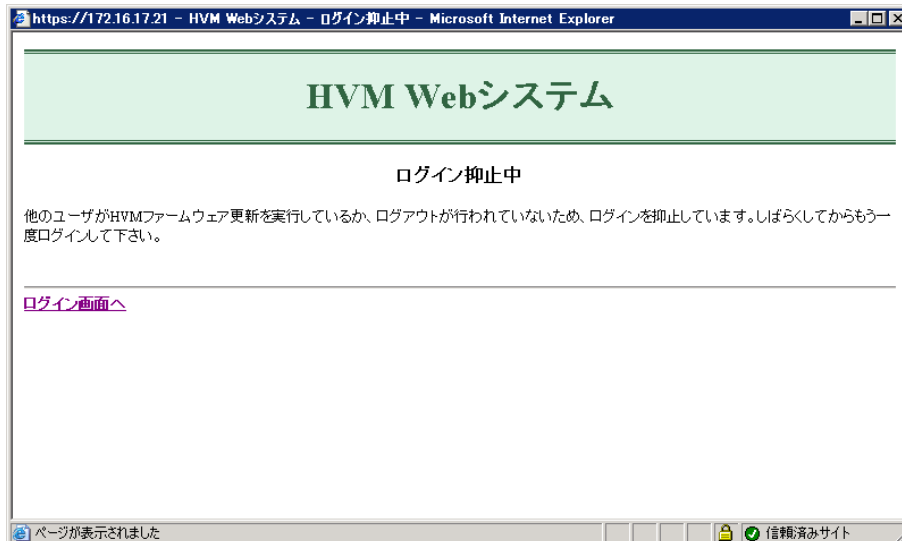
(3) ログイン認証失敗

HVM Web システムのログインに失敗した場合は、以下の画面が表示されます。
ログイン画面へ戻り、再度正しいユーザ ID 及びパスワードを入力してください。



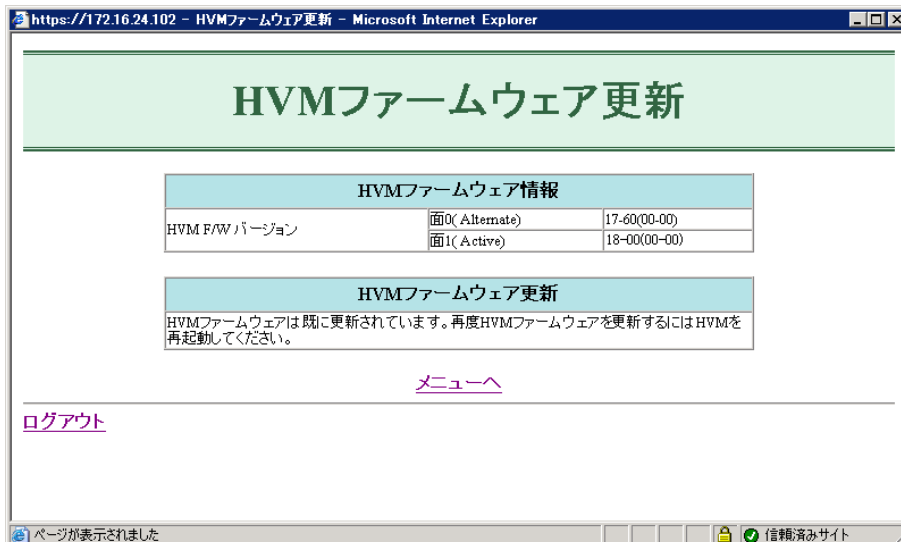
(4) ログイン抑止

他のユーザが HVM ファームウェア更新中の場合は、以下の画面が表示されます。
ログイン画面へ戻り、しばらくしてからもう一度ログインしてください。



(5) HVM ファームウェア更新抑止

HVM ファームウェアが既に更新されている場合は、以下の画面が表示されます。
「ログアウト」を押して、HVM Web システムからログアウトします。



3.5 注意事項

注意事項を以下に示します。

□ HVM ファームウェア更新について

- ・ HVMファームウェア更新中は、HVMのFirmware Version Informationスクリーンの「HVM F/W(Alt)」が一時的に空白になります。しばらくしても空白のまま更新されない場合は、HVMファームウェア更新が途中で強制終了または異常終了した可能性があります。HVMのHVM System LogスクリーンにてHVMファームウェア更新のイベント状況を確認してください。
- ・ HVMファームウェア(ISOイメージ)のアップロード中および更新中は、Webブラウザを閉じたり、「F5」キーによる操作を行わないでください。HVMファームウェアの更新が中断されます。この場合、HVMファームウェア更新のトップ画面にてHVMファームウェア(ISOイメージ)のアップロードからやり直してください。



HVMファームウェアの更新が中断された場合、お使いのPC環境によってはWebブラウザがハングアップすることがあります。この状態になると、画面操作タイムアウト(30分)が発生するまでHVM Webシステムにログインができなくなります。

- ・ HVMファームウェア更新を終了する場合は、必ずログアウトしてください。



ログインしたままWebブラウザを閉じた場合、画面操作タイムアウト(30分)が発生するまでHVM Webシステムにログインができなくなる可能性があります。

□ BSMからの手動シャットダウンについて

- ・ BSMからの手動シャットダウン時に以下のメッセージが表示されることがあります。

```
+-----+
| HVM_XXXXXXXXX(HVM)への電源 OFF 要求でエラーが発生しました。 |
| KASM21805-E 029 |
+-----+
```

このメッセージが表示された場合は、HVMファームウェア更新が実行されている可能性があります。HVMファームウェア更新中であった場合は、HVMファームウェア更新後にHVMシャットダウンを実施してください。

4

静的リビジョンアップ手順

この章では、HVM メンテナンスツールを利用した Virtage 非稼働時のリビジョンアップ手順について説明します。

4.1 HVM ファームウェア入手

HVM ファームウェアを BladeSymphony のホームページからダウンロードしてください。

ホームページアドレス <http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

4.2 HVM ファームウェア CD 作成

「[4.1 HVMファームウェア入手](#)」でダウンロードしたHVMファームウェア(ISOイメージファイル形式)をISOイメージとしてCD-Rに書き込んでください。

項目	ファイル名
HVM ファームウェア	hvm_bs320_xeon_VV.RR.TT.KK.iso

4.3 前提条件

前提条件を以下に示します。

項目	備考
全 LPAR の停止	「 BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド 」の「ゲスト OS のシャットダウン、LPAR の Deactivate 方法」を参照してください。
サーバブレードの停止	「 BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド 」の「HVM の終了」を参照してください。
HVM モードの設定	「 BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド 」の「HVM モードの設定」を参照してください。
BIOS の設定	「 BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド 」の「BIOS の設定」を参照してください。

4.4 HVM ファームウェア更新

フロント USB を使用したリビジョンアップを以下に示します。



**リモートコンソールを使用した HVM ファームウェア更新は実施できません。
必ずサーバブレード前面の USB ポートに CD ドライブを接続してください。**

- (1) サーバブレード前面の USB ポートに CD ドライブを接続し、CD ドライブに HVM ファームウェア CD を入れます。
- (2) サーバブレードの電源を投入します。
- (3) HVM メンテナンスツールが起動します。
「1. Update HVM Firmware」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
--- HVM License Information ---
HVM License      [Advanced]

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : 1 [Enter]
```

- (4) <Before>に更新前の HVM ファームウェアのバージョンを表示し、<After>に更新後の HVM ファームウェアのバージョンを表示します。

```
<< Update HVM Firmware >>
No.    Version
  1     VV-RR(TT-KK)

<Before>
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Active
  1      VV-RR(TT-KK)  Alternate
<After >
Bank#  Version      Select
  0      VV-RR(TT-KK)  Alternate
  1      VV-RR(TT-KK)  Active
```


- (5) 入力に間違いがなければ「Confirm? (Y/[N])」で「Y」を入力します。
「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
Confirm? (Y/[N]) : Y [Enter]
```

- (6) HVM ファームウェア更新処理の進捗が%表示されます。更新処理が完了(100%)まで待ちます。完了するまで3~5分程度かかります。

```
0% —— 20% —— 40% —— 60% —— 80% —— 100%
|.....|
```

- (7) 更新完了のメッセージが表示されます。[Enter]キーを押します。

```
[0000] HVM Firmware Updating is successfully finished.
*** HIT ENTER KEY ***
```

エラーメッセージが出力された場合は、以下の完了コードを参照し対処願います。

完了コード	説明	対処方法
0001	HVM ファームウェアを認識できません。	HVM ファームウェアを入手、HVM ファームウェア CD を作成し直して、HVM メンテナンスツールを再実行してください。 何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。
FFFF	HVM ファームウェア更新に失敗しました。	「HVM Firmware Updating is failed.」でHVM ファームウェア更新に失敗した場合は、(3)から再実行してください。 何度か試しても問題が解決されない場合は、サポートサービスにお問い合わせください。

- (8) 更新後の HVM ファームウェアバージョンが表示されますので、Active の面番号の HVM ファームウェアが更新した HVM ファームウェアのバージョンと一致していることを確認します。
「Q. Quit and Reboot」を選択します。

```
<< HVM Maintenance Tool(Version X.X) >>
--- HVM Firmware Information ---
Bank#  Version      Select
0      VV-RR(TT-KK)  Alternate
1      VV-RR(TT-KK)  Active ← Activeの面番号のHVMファームウェアが更新した
--- HVM License Information ---      HVMファームウェアのバージョンと一致している
HVM License      [Advanced]      ことを確認する。

--- Menu ---
1. Update HVM Firmware
2. Change HVM F/W Active Bank
3. HVM Model Upgrade
4. Show Verup License Key
5. Recover HVM Configuration
Q. Quit and Reboot
Select : Q [Enter]
```

(9) CD ドライブから HVM ファームウェア CD を取り出し、サーバブレード前面の USB ポートから CD ドライブを取り外します。

(10)「Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N])」で「Y」を入力し、サーバブレードをリブートします。「N」を入力した場合は、(3)の画面に戻ります。

```
<< Quit and Reboot >>  
Quit HVM Maintenance Tool? (Y/[N]) : Y [Enter]
```



HVM ファームウェア更新直後は、マネジメントモジュールの FV コマンドおよび Web コンソールでは、バージョンアップ前の古いバージョンが Active として表示される場合があります。(最大 5 分程度のタイムラグがあります)

5

稼働時リビジョンアップ手順

この章では、HVM Web システムを利用した Virtage 稼働時のリビジョンアップ手順について説明します。

5.1 HVM ファームウェア入手

HVM ファームウェアを BladeSymphony のホームページからダウンロードしてください。その後、HVM ファームウェアをコンソール端末のハードディスクに格納してください。

ホームページアドレス <http://www.hitachi.co.jp/products/bladesymphony/>

5.2 前提条件

前提条件を以下に示します。

項目	備考
Web ブラウザ	Microsoft 社 InternetExplorer 6.0 または 7.0 を推奨します。
Web ブラウザの設定	JavaScript、Cookie、ActiveX、ポップアップウィンドウ設定を有効にしてください。 HVM Web システムの URL を「信頼済みサイト」に登録してください。登録方法については、「 BladeSymphony BS320 ユーザーズガイド 」の「論理 VGA スナップショット機能」「注意事項」「Web ブラウザの設定」を参照してください。

5.3 HVM ファームウェア更新

5.3.1 ログイン方法

- (1) コンソール端末からWebブラウザによりHVMIにアクセスします。URLは以下のとおりです。

<https://xxx.xxx.xxx.xxx/index.html>

※ xxx.xxx.xxx.xxx はHVM IP Addressを示します。
HVM IP AddressはHVMのSystem Configurationスクリーンにより確認できます。

- (2) ログインユーザ ID およびログインパスワードを入力し、「ログイン」ボタンを押します。初期値は以下のとおりです。

項目	初期値
ログインユーザ ID	admin (固定)
ログインパスワード	password (変更可)



HVM Web システム利用時は、Web サーバに負荷を掛けないようにするため、利用可能ユーザは1人までとします。すでにログインしている人がいる場合でも、後からログインした人が利用可能ユーザとなります。

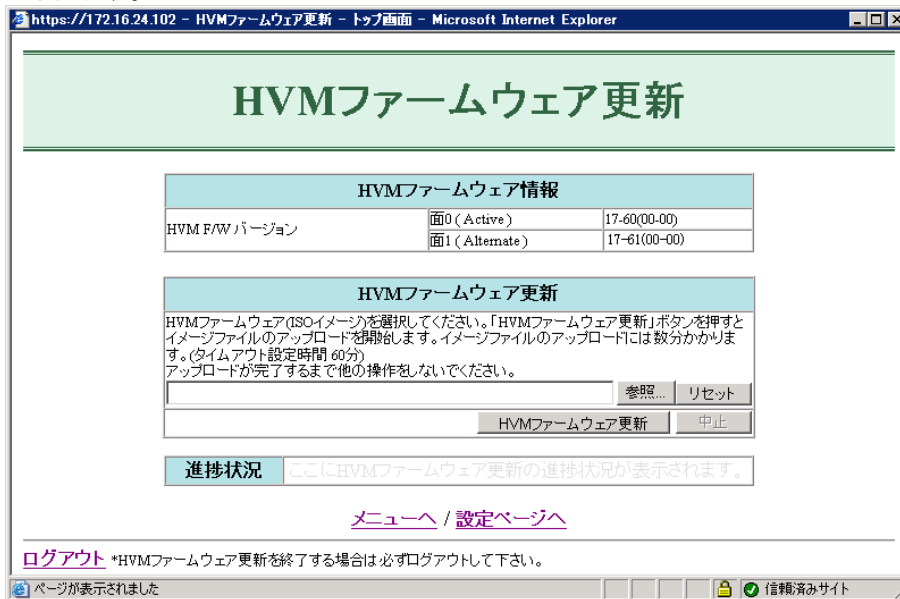
HVM Web システムにログインする際は、必ず新規に開いた Web ブラウザからログインしてください。Web ブラウザの[ファイル] -> [新規作成] -> [ウィンドウ]で開いた Web ブラウザからはログインしないでください。この方法でログインを行うと2重ログインが発生することがあります。

- (3) HVM Webシステムのログインに成功した場合は、以下の画面が表示されます。
「HVMファームウェア更新」ボタンを押してください。
HVMファームウェア更新方法については、「[5.3.2 HVMファームウェア更新方法](#)」を参照してください。



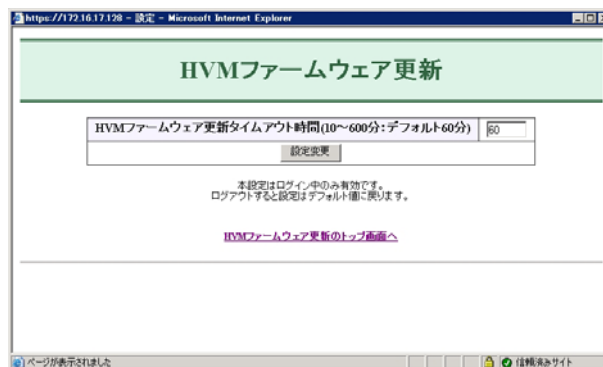
5.3.2 HVM ファームウェア更新方法

- (1) メニュー画面で「HVM ファームウェア更新」ボタンを押した場合は、以下の画面が表示されます。

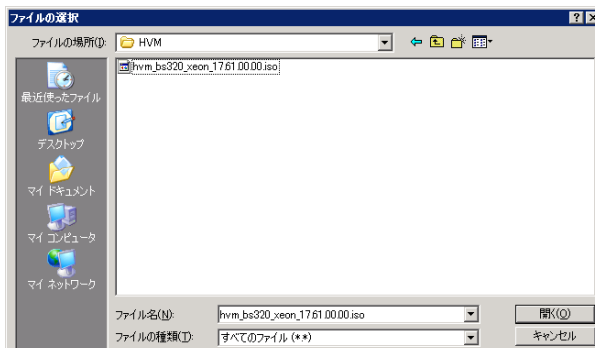


補足

HVM ファームウェアバージョン 17-6X 以降では、「設定ページへ」を押して、HVM ファームウェア更新タイムアウト時間を変更することができます。



- (2) 「参照」ボタンを押すと以下の画面が表示されます。「[5.1 HVMファームウェア入手](#)」で入手したHVMファームウェア(ISOイメージ)を選択し、「開く」ボタンを押します。



制限

BS320 のファームウェアのみ対応しているため、BS320 以外のファームウェアは指定しないでください。間違えて更新してしまうと、その後の再起動で HVM が起動できなくなります。

- (3) 「HVM ファームウェア更新」ボタンを押して、HVM ファームウェア更新を実行します。完了するまで5~7分程度かかります。



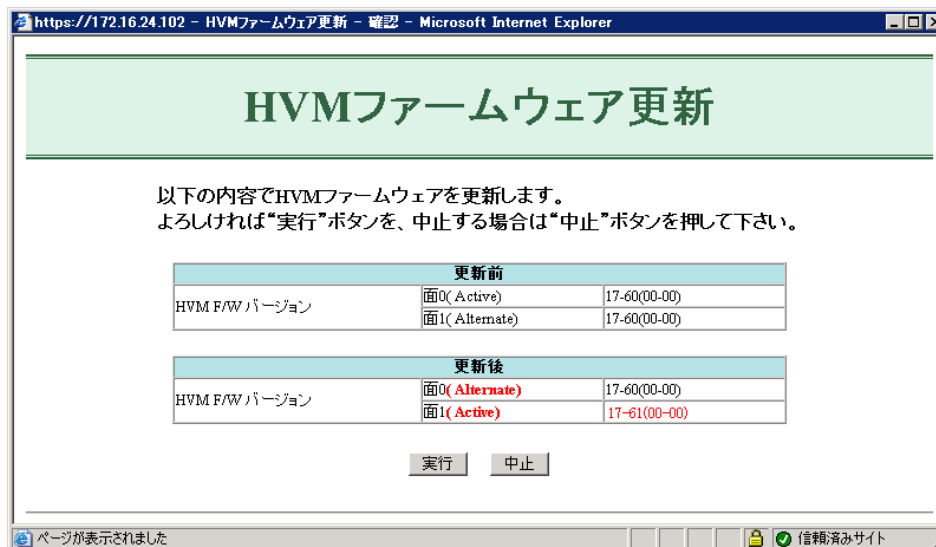
「HVM ファームウェア更新」ボタンを押したときに、以下の警告ダイアログが表示されることがあります。



この警告ダイアログが表示された場合は、以下の手順にしたがってActiveXを有効にしてください。

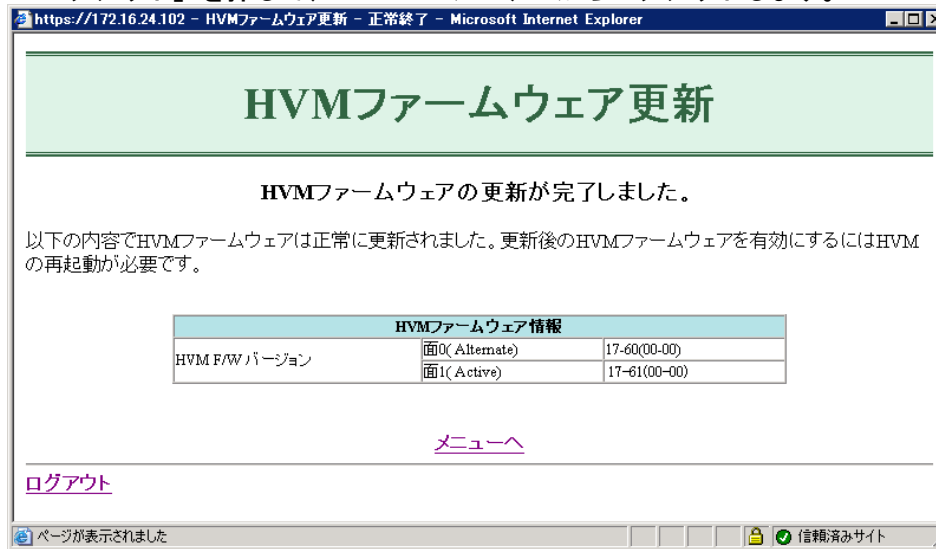
- ④ Webブラウザのメニューバーからツールを選択し、インターネットオプションを開きます。
- ⑤ [セキュリティ]タブで[信頼済みサイト]を選択後、[レベルのカスタマイズ]をクリックし、[セキュリティの設定]ウィンドウを開きます。
- ⑥ [ActiveXコントロールとプラグイン] → [スクリプトを実行しても安全だとマークされていないActiveXコントロールの初期化とスクリプトの実行]を「有効にする」にチェックします。

- (4) HVM ファームウェア更新の準備が完了すると、以下の画面が表示されます。



- (5) 更新後のHVM F/Wバージョンを確認します。
- (6) 「実行」ボタンを押して、HVM ファームウェア更新を実行します。完了するまで2~4分程度かかります。

- (7) HVM ファームウェアの更新が完了した場合は、以下の画面が表示されます。「ログアウト」を押して、HVM Web システムからログアウトします。



- (8) 更新後のHVMファームウェアを有効にする場合は、HVMを再起動してください。HVM再起動方法については、「[5.3.4 HVM再起動方法](#)」を参照してください。



HVM ファームウェア更新後、HVM の再起動を行わない場合、マネジメントモジュールの FV コマンドおよび Web コンソールでは、稼働中の HVM ファームウェアとは別のバージョンが Active として表示されます。

5.3.3 HVM Web システムエラー画面

(1) ログイン認証失敗（JavaScript 無効時）

Web ブラウザの JavaScript が有効になっていない場合は、以下の画面が表示されます。



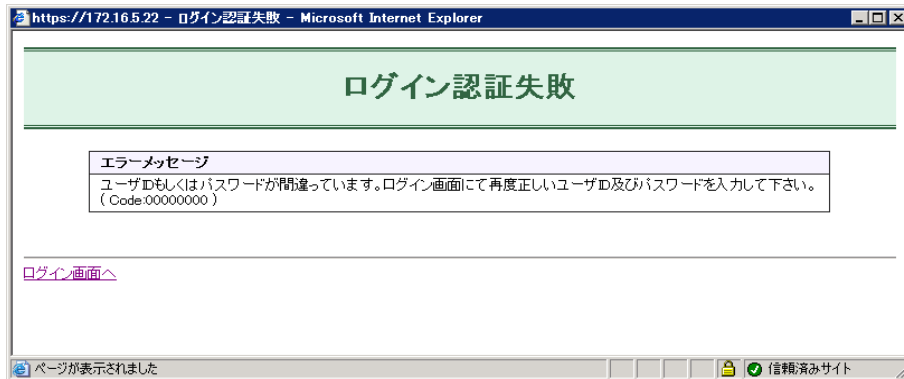
(2) ログイン認証失敗（Cookie 無効時）

Web ブラウザの Cookie が有効になっていない場合は、以下の画面が表示されます。



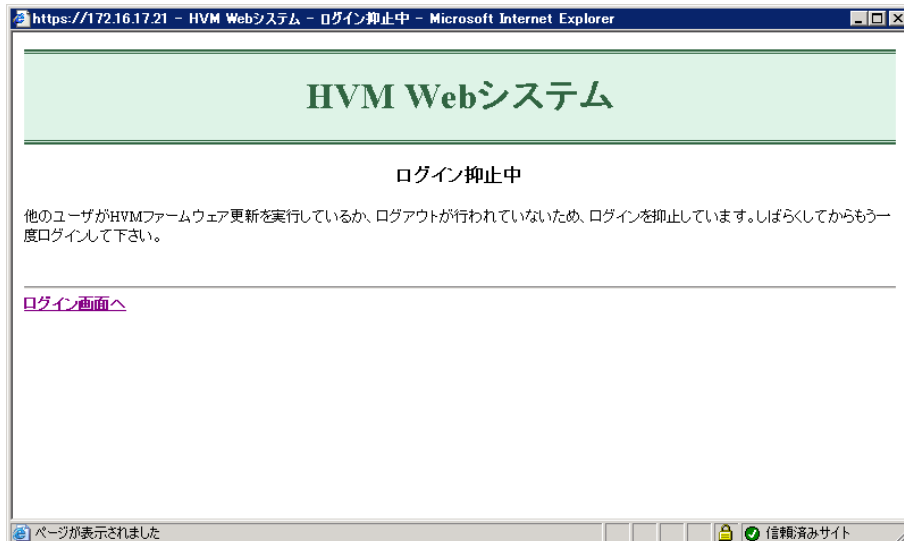
(3) ログイン認証失敗

HVM Web システムのログインに失敗した場合は、以下の画面が表示されます。
ログイン画面へ戻り、再度正しいユーザ ID 及びパスワードを入力してください。



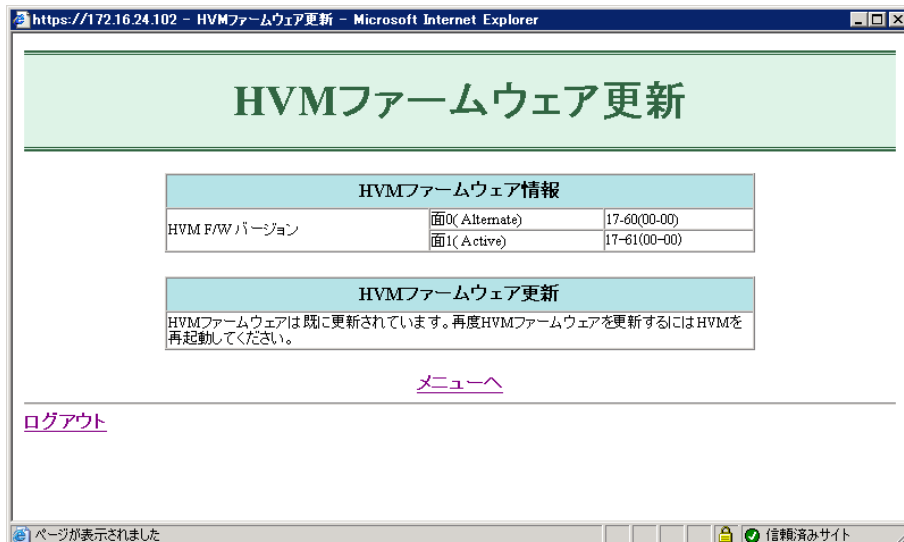
(4) ログイン抑止

他のユーザが HVM ファームウェア更新中の場合は、以下の画面が表示されます。
ログイン画面へ戻り、しばらくしてからもう一度ログインしてください。



(5) HVM ファームウェア更新抑止

HVM ファームウェアが既に更新されている場合は、以下の画面が表示されます。
「ログアウト」を押して、HVM Web システムからログアウトします。



5.4 注意事項

注意事項を以下に示します。

□ HVM ファームウェア更新について

- ・ HVMファームウェア更新中は、HVMのFirmware Version Informationスクリーンの「HVM F/W(Alt)」が一時的に空白になります。しばらくしても空白のまま更新されない場合は、HVMファームウェア更新が途中で強制終了または異常終了した可能性があります。HVMのHVM System LogスクリーンにてHVMファームウェア更新のイベント状況を確認してください。
- ・ HVMファームウェア(ISOイメージ)のアップロード中および更新中は、Webブラウザを閉じたり、「F5」キーによる操作を行わないでください。HVMファームウェアの更新が中断されます。この場合、HVMファームウェア更新のトップ画面にてHVMファームウェア(ISOイメージ)のアップロードからやり直してください。



HVMファームウェアの更新が中断された場合、お使いのPC環境によってはWebブラウザがハングアップすることがあります。この状態になると、画面操作タイムアウト(30分)が発生するまでHVM Webシステムにログインができなくなります。

- ・ HVMファームウェア更新を終了する場合は、必ずログアウトしてください。



ログインしたままWebブラウザを閉じた場合、画面操作タイムアウト(30分)が発生するまでHVM Webシステムにログインができなくなる可能性があります。

□ BSMからの手動シャットダウンについて

- ・ BSMからの手動シャットダウン時に以下のメッセージが表示されることがあります。

```
+-----+
| HVM_XXXXXXXXX(HVM)への電源 OFF 要求でエラーが発生しました。 |
| KASM21805-E 029 |
+-----+
```

このメッセージが表示された場合は、HVMファームウェア更新が実行されている可能性があります。HVMファームウェア更新中であった場合は、HVMファームウェア更新後にHVMシャットダウンを実施してください。

BladeSymphony BS320
Virtage バージョンアップ手順書
Virtage リビジョンアップ手順書

第 3 版 2010 年 12 月

無断転載を禁止します。

株式会社 日立製作所
エンタープライズサーバ事業部

〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

<http://www.hitachi.co.jp/>